



祝・成人 「夢に向かって！」

平成26年北上市成人式は12日、さくらホールで行われました。式典には861人が出席し、社会人への新たな門出を祝いました。

オープニングでは専修大学北上高校吹奏楽部による華やかなステージドリルが披露され、会場からは大きな拍手と歓声が沸き起りました。

新成人の羽曾部紘也さんと藤原美咲子さんの司会で進められた式典。代表あいさつでは、千田美香子さんが「それぞれの夢に向かって一歩一歩前を向き、歩んでいきましょう」と仲間たちに呼び掛けました。

式典中、家族や恩師などから寄せられた「20歳のメッセージ」が紹介されると、新成人は自分たちに寄せられた思いや期待を改めて実感していました。

また、今回は「『北上讃歌』の3



種類から、お世話になった人にお土産として持っていくなどのお菓子を「選ぶか」というテーマで、昨年に引き続き、選挙についての理解を深めるために模擬投票が行われました。新成人の皆さんは候補の中から1つを選んで投票し、その結果が式典で発表されました。

◆開票結果

二子さとも	かりんとうまんじゅう	79票
二子さとも	サクサクもちりタルト	97票
二子さとも	しっとりシヨコラ	205票
(投票終了までに入場した有権者数861人)	投票率44・25%	

代表あいさつ



千田 美香子 さん
(更木地区)

- ①大人への第一歩ですが実感がわきません
- ②強くて優しい救急救命士になりたいです
- ③20年間、いろいろなことでたくさん迷惑をかけたね。これからは恩返しします!!ありがとうございます

司会者



羽曾部 紘也 さん
(黒沢尻北地区)

- ①改めてスタート地点に立ったと思う
- ②人を幸せにできる存在になりたい
- ③産んでくれて、ここまで育ててくれてありがとう。ここから少しずつ恩返しをしていくからね

司会者



藤原 美咲子 さん
(黒沢尻北地区)

- ①実感が無いが、ここまで育ててくれた親や周りの人に感謝を伝えたい
- ②周りの人を笑顔にできる人になりたい
- ③いつも生意気言ってごめんない。これからは私が支えています。ありがとうございます。大好きです

Thanks! 新成人ボランティアスタッフ



- ①小さいころにテレビで見ていた成人の人ってすてきな印象だったけど、実感が無い
- ②高校教師
- ③20年間お世話かけました。これからもよろしくね

梅木 美穂 さん(二子地区)



- ①あまり実感していないけどうれしい
- ②人の役に立つ仕事をしたい
- ③この家族に生まれて本当によかったです。これからもよろしくね

高田 ひかる さん(二子地区)



- ①まだ、実感がわかりません。
- ②今年、介護福祉士の資格を取る予定なので、介護に関する仕事をしたいです
- ③まだまだ迷惑をかけると思いますが、これからもよろしくお願いします

菅野 恵 さん(口内地区)



- ①ここまで大きくなりました！
- ②保育士
- ③どうもありがとうございます!!!

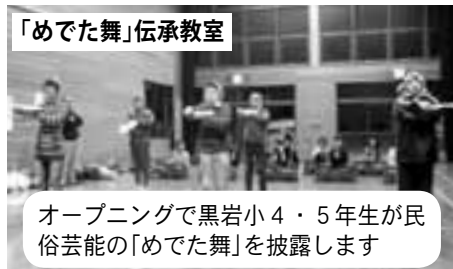
平藤 優奈 さん(江釣子地区)

新成人にインタビュー

- ①成人式を迎えた感想
- ②将来の夢や希望
- ③家族へのメッセージ

きたかみ地域教育力 向上フォーラム

「めでた舞」伝承教室



オープニングで黒岩小4・5年生が民俗芸能の「めでた舞」を披露します

- と き 2月2日(日)
午前10時～午後0時30分
(開場午前9時30分)
- ところ 日本現代詩歌文学館講堂
- 主な内容
【事例発表】地域の読書活動(常盤台地域土曜文庫)、ボランティアによる学習支援(和賀西小学校)、民俗芸能の伝承(古墳太鼓・江釣子地区)
【講演(県教育振興運動
北上市地域活性化研修会)】
「フィンランドの教育力から学ぶこと」
講師 薄衣 景子 氏
- 参加料 無料

現在、市内3地区で放課後子ども教室を実施しています。この教室は、放課後や週末などに地域の人たちが見守る中、子どもたちがさまざまな体験・交流活動を行っているものです。

飯豊子ども教室(飯豊地区)では、9日に科学実験教室が行われ、ドライアイスの実験やスライム作りなど楽しみながら科学を学びました。子どもたちは上手に作り上げたスライムの感触に大喜びでした。

虹のかけはし広場(黒岩地区)では、5日から8日間、黒岩太神楽保存会の指導により「めでた舞」の伝承教室が行われました。子どもたちは地域の民俗芸能に真剣に取り組んでいます。



(上)液体窒素にバルーンを入れるとどうなる？取り出すとどうなる？バルーンの形の変化に夢中になる子どもたち
(左)液体と好きな色の絵の具を混ぜ合わせてオリジナルのスライム作り

冬でも元気 いっぱい！ 放課後子ども教室

活動体験交流会参加者募集

～発明クラブの活動をみてみよう～

北上市少年少女発明クラブでは、「ものづくり体験から創造は生まれる」をモットーに、実験・工作などを通して子どもの豊かな発想を伸ばす活動を行っています。

その一つとして、身の周りの不便・危険を自分のアイデアで解決する発明品を作り、市・県・全国の発明くふう展に出品し、毎年入賞しています。

交流会では、会員と一緒に学習し、製作活動も行います。学校や家では経験できないことをぜひ、この機会に体験してみませんか。

活動状況は同クラブのホームページ(<http://kitakami-hatumei.sakura.ne.jp/>)でも紹介していますので、



(上)会員が親子で作った直径3メートルの熱気球。高さ約20メートルも揚がり、歓声を上げて大満足
(下)小学2年生の基礎講座。お母さんも一生懸命です

生涯学習センター休館日

2月19日(水)

毎月第3水曜日は休館日です。

- とき…2月22日(土)午後2時～4時
- ところ…生涯学習センター第2学習室
- 内容…①発明クラブの紹介②カラクリ箱の製作
- 対象…小学1～5年生とその家族
- 先着20組(うち製作は小学生先着10人。作品は持ち帰り可)
- 参加料…無料
- 申し込み…1月27日(月)～2月7日(金)の間に①氏名②保護者名③住所④電話番号⑤学校・学年⑥製作希望の有無を記入し、ファクス(63-3121)または電話(72-8303)で生涯学習係へ

